

2015年2月10日
日本ケロッグ合同会社



「ケロッグ オールブラン」シリーズ 100周年 で多角的コミュニケーション実施 木佐彩子さん起用 TV CM・インフォマーシャル、アンバサダー、店頭展開等 食物繊維の専門家としてのブランドの価値を訴求

シリアル食品の世界シェアトップブランド「ケロッグ」を日本国内で展開する日本ケロッグ合同会社（本社：東京都港区、代表職務執行者社長：井上ゆかり）は、おいしく手軽に自然由来の食物繊維“小麦ブラン”をたっぷり摂れることで世界中のお客様から愛されている「ケロッグ オールブラン」シリーズの誕生 100周年を記念し、“食物繊維ひとすじ 100年”をキーメッセージに、「オールブラン」シリーズ 4 製品のブランド強化のための多角的コミュニケーション施策を展開します。

◆「ケロッグ オールブラン」シリーズについて

ケロッグの「オールブラン」シリーズの主要製品のひとつである「ブランフ레이크」は、1915年に“世界初の食物繊維が豊富なシリアル”として米国で誕生しました。日本では、1987年に「オールブラン」を発売し、1994年に「オールブラン オリジナル」が食物繊維食品として日本初の“トクホ”（特定保健用食品）表示の許可を取得。続いて、2002年に「オールブラン ブランフ레이크 プレーン」もトクホ表示の許可を取得しました。ほか、製品ラインナップとしては、5種類のフルーツを贅沢に加えた「オールブラン ブランフ레이크 フルーツミックス」、ほんのり甘い蜂蜜味のサクサク食感のグラノラ「オールブラン ハニークラッチ」を含め、計 4 種類の製品を展開しています。

■新イメージキャラクター・木佐彩子さん起用の TV CM、インフォマーシャルの放送

「オールブラン」シリーズを含むケロッグのイメージキャラクターに木佐彩子さんを起用し、今月からインフォマーシャルの放送を開始、また、4月からは TV CM も放送予定です。



■1000名規模のデジタル施策「オールブラン アンバサダー プログラム」の実施

「オールブラン アンバサダー プログラム」(<http://www.allbran.jp/ambassador/>) を 2月から立ち上げ、オールブランのおいしさと価値を一緒に広めていただけるオールブラン愛用者（アンバサダー）を募ります。アンバサダーの方々には、モニター施策をはじめ、製品の開発秘話やフードコーディネーターによるレシピをご紹介するイベントへのご招待などを通して、オールブランへの理解をより深めていただき、ソーシャルメディアを中心にオールブランの魅力を広めていただきます。募集規模は、1000名を予定しております。

■全国の手廻りスーパーにおけるリーフレットとクリアファイルの配布、試食の実施

店頭施策としては、自然由来の食物繊維“小麦ブラン”や「オールブラン」シリーズの特長、各製品を使用したレシピ等を紹介するリーフレットを配布するほか、オールブランのビンテージポスターをデザインしたクリアファイル（右図）を作成し、2月中旬より、全国の手廻りスーパー等で配布します。また、全国 200 店舗以上のスーパーにおいて、オールブラン製品を使ったスムージーの試食や、お好みのベース（牛乳、豆乳、ヨーグルト等）やトッピング（ジャム、メープルシロップ、チョコレートソース等）を自由にお選びいただける「食べ方提案」の試食も行います。



■シリーズ 4 製品「食物繊維ひとすじ 100年」アイコン入りパッケージに刷新

サクサク食感が楽しめることで人気のグラノラ「オールブラン ハニークラッチ」を保存に便利なチャック付スタンディングパウチタイプとしてリニューアルし、2月中旬より発売します。また、同製品から、「オールブラン」シリーズ全製品を「食物繊維ひとすじ 100年」アイコン入りパッケージに今後順次刷新していく予定です。



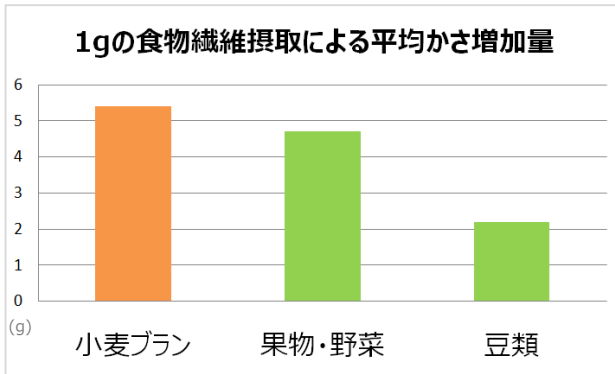
■腸内環境を整えることの大切さを啓発する「ブランでスッキリ！」委員会のサポート

「オールブラン」シリーズ製品の主原料である“小麦ブラン”自体の魅力も発信していきます。便秘などのお腹の不調に悩む女性をターゲットに、便秘外来を行っている小林メディカルクリニック東京の小林暁子院長、食物繊維の専門家で大妻女子大学家政学部食物学科の青江誠一郎教授や管理栄養士・雑穀料理家の柴田真希さんから専門家が集い、2月10日に発足する「ブランでスッキリ！」委員会を、一般社団法人 日本食物繊維学会とともに「オールブラン」のブランドとしてサポート。同委員会では、腸内環境を整え、「スッキリ習慣」を体験するために役立つ情報を WEB サイト (<http://brandesukkiri.allbran.jp> ※2/10 公開予定) 等で発信し、自然由来の食物繊維である“小麦ブラン”の特長や優位性を啓発していきます。

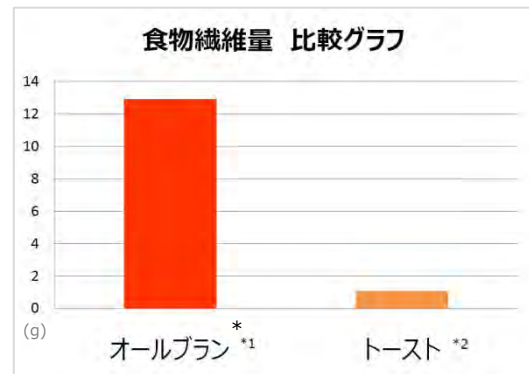


◆“ブラン”について

“小麦ブラン”とは、小麦の外皮部分のことで“小麦ふすま”とも呼ばれています。この“小麦ブラン”には、お腹の健康に欠かせない食物繊維（主に不溶性）をはじめ、鉄分、カリウム、マグネシウムなどのミネラルも多く含まれています。小麦に占める“ブラン”の割合は約 15%ですが、一般に小麦粉と呼ばれているものは製粉の過程で、栄養価の高い“ブラン”の部分が取り除かれてしまいます。ケロッグの「オールブラン」シリーズは、この“ブラン”を主原料としており、パンやごはんなどの主食と比べても非常に多くの食物繊維を含んでいます。また、“ブラン”は、保水性の高い食物繊維を多く含んでおり、お腹の中で水分を吸収して膨らむ性質があり、さらに、他の穀類、野菜、果物などに比べて、より効果的にかさを増すという優れた特徴があります。



O'Sullivan K, European Gastroenterology & Hepatology Review 8:3-6 (2012)Table1



日本食品標準成分表 2010 に基づいて計算したものです
*1 「オールブラン オリジナル」
*2 食パン(6枚切り)+いちごジャム 20g+マーガリン 10g

「ケロッグ オールブラン」シリーズの各製品

製品名	オールブラン オリジナル (特定保健用食品)	オールブラン ブランフ레이크 プレーン (特定保健用食品)		オールブラン ブランフ레이크 フルーツミックス		オールブラン ハニークラッチ
製品 パッケージ						
参考小売 価格(税抜)	405 円	405 円	610 円 <徳用箱>	405 円	522 円 <徳用袋>	340 円
内容量	235g	250g	435g	225 g	415g	180 g
カロリー*	133kcal	218kcal**		144kcal		163kcal
食物繊維*	12.9g	5.6g**		3.7g		5.2g
特長	お腹の調子を整える「特定保健用食品」(トクホ)です。1食分(40g)で1日に目標とする食物繊維の約70%が摂れます。	お腹の調子を整え、便通を良くにする「特定保健用食品」(トクホ)です。1食分(60g)で1日に目標とする食物繊維の約30%が摂れます。		サクサクのフ레이크に、5種類のフルーツ(いちご、レーズン、パイナップル、パパイア、クランベリー)を贅沢に加えました。		上質でほんのり甘い蜂蜜を加えて焼き上げた、噛みごたえのあるサクサク食感のグラノラです。

※「オールブラン ブランフ레이크 プレーン」以外の製品は、1食分 40gの数値です。

※※「オールブラン ブランフ레이크 プレーン」のみ、1食分 60gの数値です。



2015年「ケロッグ オールブラン」シリーズは生誕 100周年！

これからも“食物繊維ひとすじ”でお客様の「スッキリ習慣」を応援します。

「オールブラン」シリーズはケロッグを代表するブランドの一つです。「オールブラン」シリーズの主要製品の一つである「ブランフレーク」は、1915年に“世界初の食物繊維が豊富なシリアル”として米国で誕生しました。以来、100年にわたり、「オールブラン」シリーズは“食物繊維ひとすじ”で、人々のスッキリとした生活習慣をサポートしてきました。

米国ケロッグ社について

ケロッグ社（Kellogg Company）は、取り扱う食品とブランドを通して、世界に豊かさと楽しさをもたらすことを使命としています。1894年にケロッグ社の創設者である W.K.ケロッグが米国ミシガン州バトルクリークにおいて、保養所の人々のために食物繊維が豊富な穀物や大豆を材料に、食べやすく栄養が豊富な食品としてシリアルの原形となる「グラノーズ」を発明してから1世紀以上を経た現在では、180カ国以上で事業を展開する世界的な食品メーカーとなっています。2013年の売上高は148億ドルで、シリアルのメーカーとしては世界第1位、クッキー、クラッカー、スナックのメーカーとしては世界第2位の規模を誇ります。

日本ケロッグについて

日本ケロッグは、100年以上にわたって「朝食を通じた心とからだの健康」を研究し続けてきた朝食の専門家「ケロッグ」の基本精神を受け継ぎ、1962年に米国ケロッグ社の100%出資の日本法人として設立されました。以来半世紀以上にわたって、太陽と大地の恵みを受けて育った、玄米、小麦、大麦、とうもろこしなどの穀物のエネルギーと、バランスのよい栄養がたっぷり詰まったシリアルを日本の朝の食卓にお届けすることを通じて、お客様の気持ち良い一日のスタートを応援しています。「太陽の恵みで、いい一日をスタート。」というキーメッセージのもとに、新製品や店頭キャンペーンを展開しております。

■プレスリリースに関するお問合せ先：

日本ケロッグ広報代理 ブルーカレント・ジャパン株式会社 担当：酒井、鍋田、芳賀（はが）

TEL：03-6204-4141 / FAX：03-6204-4142

E-mail：Kellogg-info@bluecurrentgroup.com

■ご掲載時のお客様からのお問合せ先：

日本ケロッグ合同会社 お客様相談室フリーダイヤル：0120-500209 <受付：月～金 9:00～17:00 土日祝(祭)日除く>